

神奈川県立神奈川病院だより

基本理念 私たちは地域の皆様から信頼される病院づくりに努め常に新しく良質な医療の提供をします



謹賀新年

第60号 目次

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| ○年頭所感 2 | ○病棟紹介 6 |
| ○地域医療連携病院のご紹介 4~5 | ○リハビリテーション科のご紹介 7 |
| ○♪かるしおレシピ♪ 4~5 | ○各科診療担当表 8 |

明けましておめでとうございます。
謹んでお慶びを申し上げます。



神奈川病院の新病棟はまもなく完成します。建築工事は2021年1月10日に完了します。その後各種検査を経て竣工となり、そして医療法検査の承認を受け3月に運用開始となる予定です。当院の建物はいずれも建設後40年以上経過しており患者さんにも古くて狭いというご批判をいただいております。このため2014年に重心病棟120床を新築し、いよいよ今回一般病棟の建て替えを目前に控えることができました。これもひとえに医師会の先生方をはじめとした地域の医療機関ならびに地域の患者さんのご支援の賜物であるとの場を借りて厚く感謝申し上げます。今回の新病棟建設は 具体的には一般病棟130床、地域包括ケア病棟50床、結核ユニット30床の配置となり上述した重心病棟120床と合わせて合計330床で運用していくこととなります。さらには手術室、透析室、リハビリ室、栄養管理室、電気室が移転し新しくなります。したがって外来管理棟を除く、ほぼすべての病院機能が新しくなることとなります。今回の新病棟の完成により地域の方々にはより快適な医療が提供できるものと確信している次第です。

また、今回新病棟の完成に合わせてハード面のみならずソフト面、医師の充実にも力を入れたいと考えております。具体的には当院は2006年より約15年間常勤麻酔科医師が不在でしたが

この1月より常勤麻酔科医師（麻酔科専門医）を採用することとしました。これからは麻酔科医師と外科系医師が一層の連携をすることにより、より安全で確実な手術が可能となり、さらにはより難度の高い手術も可能となるものと考えます。術後の疼痛軽減や癌性疼痛コントロールにも関与していただきたいと考えております。さらに本年4月からはその他の診療科についても人員面で強化したいと計画しております。

神奈川病院が新しく生まれ変わることにより地域医療支援病院として、より一層の良質で快適な医療を提供して地域医療に貢献していきたいと職員一丸となって参りますので皆様方のご支援、ご協力宜しくお願い申し上げます。

新病棟1月完成、3月運用開始予定



○●ご寄附のお願い●○

神奈川病院では、一般診療のほか、結核医療、重症心身障害児（者）医療の提供を行っていくために、病院運営及び教育研修に対し、企業や個人の皆様方から広く寄附等呼びかけています。

今後も「私たちは地域の皆様から信頼される病院づくりに努め常に新しく良質な医療を提供いたします」を理念に掲げ職員一丸となって取り組んでまいります。

皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

－お問い合わせ－

〒257-8585 神奈川県秦野市落合 666-1

独）国立病院機構神奈川病院 寄附担当

TEL / 0467-81-1771（内線：2110、2400、2221）

FAX / 0463-82-7533



ご寄附いただきました。ありがとうございます。

渋谷 清音 さま

地域医療連携病院のご紹介



◎約40年間、秦野市本町で外来診療を続けてまいりました。

2020年4月より、新たなスタッフを迎え、訪問診療を開始しました。

訪問診療部統括医師：長嶺由衣子

以前は沖縄県の人口約800名の離島で一人の医師として「地域丸ごと」、赤ちゃんの診療からお看取まで行っていました。秦野、伊勢原、厚木を中心に、訪問診療のチームみんなが地域の方々や、医療・介護を支える皆さんと協力しながら、皆様の生活を支えるお手伝いできればと思っています。



訪問診療部看護師：神山貴子

秦野育ちで、東海大学病院や診療所など、様々な現場での診療を経験させていただきました。この経験を活かして、ご自宅や施設などで過ごす方々のご希望に沿う方法を一緒に見つけていきます。

訪問診療部事務：大谷竜彦

秦野出身で秦野が大好きです。医療保険や介護保険、金銭面のことなど、医療や介護に関わる制度を使うお手伝いをします。医療者にはなんとなく聞きづらいことがあれば、いつでも聞いてください！

現在、約100件の訪問をさせていただいています。徐々にあたたかいスタッフを増やしています。神経内科、皮膚科、精神科など、必要に応じて専門医の訪問も行います。ご自宅でのレントゲン撮影やペースメーカーチェック、点滴等の治療なども行うことができます。「訪問診療って何?」「いくらぐらいかかるの?」「どんな状態になったら始められるの?」など、訪問診療をご検討中の方は、お気軽にご相談ください。



●訪問診療のご相談、ご質問は 0463-26-8201

♪かるしおレシピ♪

鯖のピリ辛利休焼き

栄養管理室



●ポイント●

～鯖～

魚へんに春と書いて【鯖】（さわら）旬は春と思われませんが関東では産卵期前の脂がのった12月～2月が旬とされています。

EPADHAが豊富で中性脂肪値の低下、不整脈の発生防止、血管内皮細胞の改善、血栓生成防止作用等の生活習慣病を予防する生理作用があります。

エネルギー：175kcal

塩分：0.9g

地域医療連携病院のご紹介

株式会社CUCホスピス 在宅ホスピス秦野

「ホスピス」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？ホスピスとは、緩和ケアを行う場所です。緩和ケアとは、「生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、疾患の早期より痛み、身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題に関してきちんとした評価をおこない、それが障害とならないように予防したり対処したりすることで、生活の質を改善するためのアプローチである。」とされています（世界保健機関）。



在宅ホスピス秦野は2020年11月1日に開業をいたしました。当施設は、主に奥田外科・胃腸科クリニック訪問診療部と連携し、医療度合いが高くなるなど、ご自宅で過ごすのが難しいと感じられる癌末期の方、難病の方が少しでもその人らしく過ごしていただくお手伝いをしています。一時的に生活を整えるためにお使いいただくことも、最期まで過ごしていただくこともできます。病気の進行速度はそれぞれさまざまであり、どのように最期を過ごされたいのか。共に悩み、伝えあい、支えあい、認め合い、喜びあえる瞬間を共有し大切にしていきたいと思っています。

病院ではない、在宅ホスピスだからこそできる取り組みを重ね、地域に貢献していきたいと思っています。お気軽にご相談ください。

●お問い合わせ・ご相談は 0120-333-527 合わせて、ウェブサイトもご覧ください。

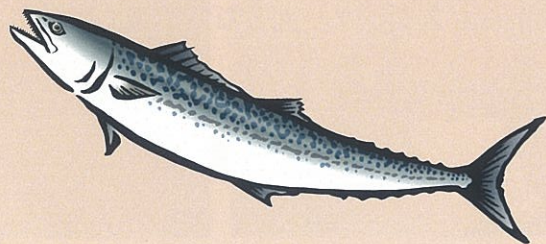
【材料（2人分）】

鯖……………2切れ
醤油……………小さじ2
酒……………小さじ2
みりん……………小さじ2 **A**
白いりごま……………小さじ2
豆板醤……………1g

【作り方】

- ①調味料をすべて混ぜ合わせる。 **A**
- ②**A**に鯖を10分漬け込み、下味を付ける。
- ③180℃に熱したオーブンか弱火のグリルで約15分焼く。

鯖



6病棟のご紹介 ～地域包括ケア病棟～

看護師長 柳岡 美智子

平成26年8月に地域包括ケア病棟となり6年目を迎えました。地域包括ケア病棟とは、急性期治療を終えて病状が安定した患者さんに対し、ご自宅や介護施設への退院に向けた医療・看護・リハビリを行う病棟です。

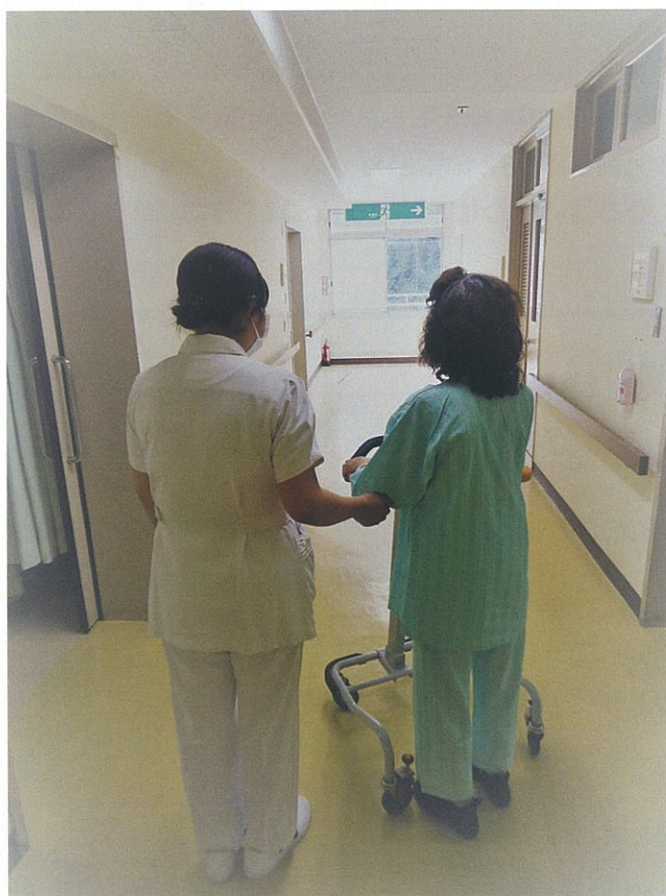
病棟の目指す看護は、「患者さんご家族が安心して退院を迎えられるように、多職種と連携を取りながら患者さん一人ひとりに合わせた支援を行う」ことです。当病棟に入院している患者さんは、症状は改善したけれどもう少し経過観察が必要な方、脳卒中や整形外科の手術後で自宅復帰に向けて更なるリハビリが必要な方、福祉サービスを取り入れて自宅への退院を目指す方などが多くいらっしゃいます。また高齢化社会を反映して、平均年齢は79.8歳と後期高齢者の方がほとんどを占めています。そのため、入院前よりも身体的機能が低下してしまい元の生活を送ることが難しい方や、様々な事情により自宅ではなく介護施設への入所となる方もいらっしゃいます。

どのような場合でも、患者さんやご家族と信頼関係を築きながらこの先の生活に関する希望や不安を丁寧に聞き取ることから始めます。一人一人の状況を医師・ソーシャルワーカー・地域連携室スタッフ・リハビリ科と連携をとりながら、最善の方向性について話し合い、問題解決に向けて具体的な計画を立てて患者さんやご家族とも共有していきます。

病棟には、リハビリを担当する専従スタッフ(理学療法士)が配属されています。リハビリ室で集中して行う理学療法だけでなく、退院後の生活を見据えたりリハビリ内容の提案や指導を行っています。看護スタッフも情報交換しながら日常生活に必要な食事やトイレ動作・洗面・お風呂動作などの訓練を具体的に検討しています。リハビリの時間以外でも日々の療養生活の中で取り入れ、必要に応じてご家族にも車椅子へ移動する練習やトイレ介助の練習などを行っています。

また、退院後の生活を支えるために、患者さんやご家族、ソーシャルワーカーやケアマネージャーと話し合い、福祉サービスや福祉用具の導入・住宅改修が行えるよう支援しています。

令和3年3月に念願だった新病棟に移ります。病床数も40床から50床へとなり、今までよりも多くの患者さん・ご家族の支援をしていくことになります。無事に退院日を迎える患者さんの「家に帰れて嬉しい」「これからも家で頑張ります」という笑顔が何よりも嬉しく、看護のやりがいを感じることができ、これからはスタッフ一丸となって誠心誠意努めて参ります。



病棟の廊下を利用して歩行練習をしています

リハビリテーション科のご紹介

作業療法主任 大嶋 貴彦

令和2年度現在、当院リハビリテーション科は理学療法士10名、作業療法士4名、言語聴覚士2名、事務職1名の合計17名の職員で組織されています。患者様の状態や症状によって治療頻度は異なりますが、原則的に月曜～金曜日(祝祭日以外)の毎日実施しており、退院・転院までのリハビリテーションを継続しています。これまで院内の多くの診療科より依頼をいただいており、骨関節疾患、脳血管疾患を始め小児慢性疾患などを主な対象とし、急性期のリハビリテーションから慢性・進行性疾患のリハビリテーションまで幅広い治療を行っています。各療法の主な特色としては、理学療法は基本的動作能力の回復を目的とした機能訓練や装具・補装具を用いた指導、車椅子の適合判定等を行い、作業療法は身辺処理動作の自立を目的とした機能訓練や生活動作指導を行い、言語聴覚療法では言語・嚥下能力の向上に向けた機能訓練や各種検査を実施しています。科外での活動としては、ICTやNSTといった感染・栄養に関わる院内横断チームにも参加しています。

◆当院でのリハビリテーション対象疾患

整形外科	骨折・関節疾患の手術後、義肢・装具の装着訓練
神経内科	神経難病・神経疾患へのリハビリ
脳神経外科	脳血管疾患・脳腫瘍後の機能訓練
呼吸器内科・外科	慢性呼吸器疾患・呼吸器疾患術後の呼吸療法、生活指導
小児科	小児慢性疾患のリハビリ
循環器内科・外科	心臓疾患・大血管疾患のリハビリ
重症心身障害児(者)	小児麻痺、精神遅滞等による障害児(者)リハビリテーション

また、平成26年度より地域包括ケア病棟が開設されことに伴い、更に充実したリハビリテーションの提供がなされるよう、他部署・他職種との協力の下、患者様の在宅・社会復帰に向けて日々取り組んでいます。来年度4月よりリハビリテーション科も新棟へ移転することとなっていますが、今後も医療連携室を通じ、地域の医療機関との連携を図りつつ、地域の皆様にも貢献できるリハビリテーション科を目指していきたいと考えています。

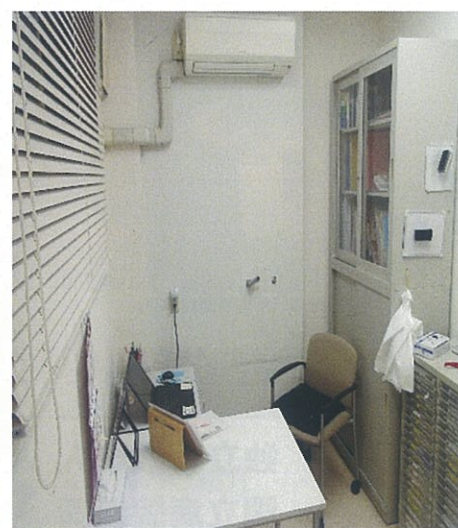
*令和2年度現在の機能訓練室



理学療法室



作業療法室



言語聴覚室

各科診療担当医表

令和3年1月1日現在

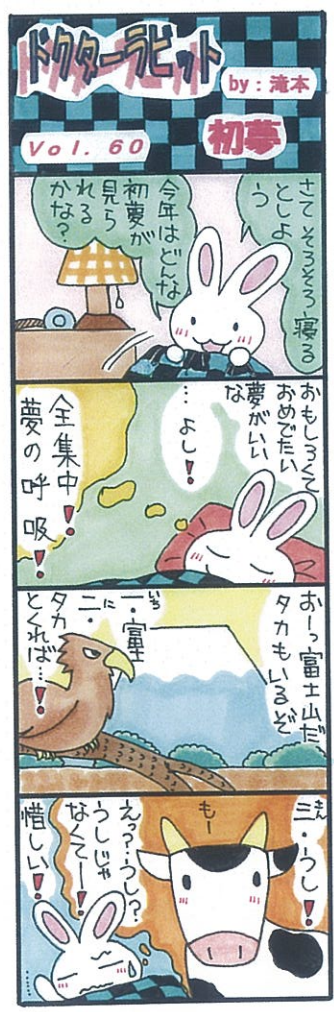
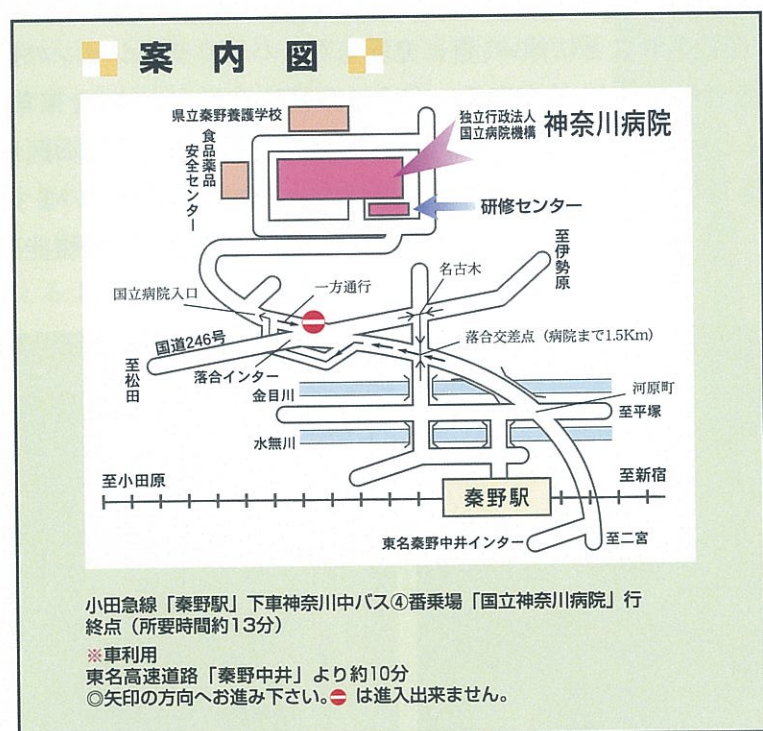
科別	曜日	月	火	水	木	金
一般外来	総合内科	小林	荒木加藤(翔)	佐藤(翔)	沖	小林
	腎臓内科				前島	山内(13:00~) 【第1、第3のみ】
	消化器内科	後町		[予]中島(13:30~)	後町 広瀬(13:30~) 再診のみ	
	糖尿病内科			森(9:00~)		
	循環器内科	内田 野村(秀)(9:00~)	吉田(9:00~) 藤井	松崎(秀)	森永井(9:00~) [再] [予]内田	森木
	呼吸器内科	大久保 浅野(9:30~)	河合	大竹(9:30~)	布施川 荒木	大久保 浦野(9:30~)
	神経内科		[予]湯谷(14:00~)			門倉(11時まで受付)
	脳神経外科		齋藤(良)	小池(9:30~)	堀口(9:30~)	
	外科		鈴木【第1のみ】	前田	[予]櫻井(13:00~)	
	消化器外科			中山 中橋		杉浦
外科系	呼吸器外科					
	整形外科	数枝木 山本	山本 山本(装具)	野尻(9:00~)	梶川(9:30~)	数枝木 渡辺(隆)(9:00~)
	泌尿器科	浅沼				田野口
	皮膚科			福田(9:15~)		伊東(9:15~)
一般外来	小児科					
一般外来	小児科					
	小児アレルギー科					
	小児外科【第1、3のみ】					
	心療内科					
	乳腺外来					
	てんかん外来【第4のみ】					
	睡眠時無呼吸外来					
	救命救急科					
	成育心身医療外来					
	特外来					

- 【担当医表の表記について】
- ①括弧書き(: ~) ...診察(開始)時間
 - ②【〇〇のみ】...特定の診察日
 - ③【予】...予約制



※担当医表に時間の記載がある日は、記載されている時間内の診療となりますのでご確認をお願いいたします。

発行責任者：橋詰 壽律 編集：広報委員会



独立行政法人 国立病院機構 **神奈川病院**

〒257-8585 神奈川県秦野市落合666-1
TEL 0463-81-1771 FAX 0463-82-7533
URL <https://www.kanagawa.hosp.go.jp>
(アドレスが変更になりました)